

【市町村のまちづくり】

## 常総市のまちづくり

—まちなか展覧会 2010—

### ■ 河岸で栄えた商業のまち

常総市水海道地区は、幕末から明治期にかけて鬼怒川水運の中継地として栄えており、常に多くの高瀬舟が出入りし、河岸周辺には多数の豪商が店を連ねていました。

また、明治から大正期には水運によってもたらされた江戸などの文化の影響を受けて、洋風建築の建物が数多く造られました。現在、水戸市の県立歴史館に保存されている「旧水海道小学校」や、常総市立図書館の敷地に移築されている「二水（にすい）会館」がその代表で、物流の中継地だけでなく、各地からの文化を吸収、発信するまちでした。



**旧水海道小学校（明治 14 年築）**  
写真は、大正 11 年に移築された校舎で、歴史館のものとは形状が異なります。

### ■ 二水会館（大正 2 年築）

旧水海道町役場を移築、展覧会では内外に作品を展示しました。国登録有形文化財。



### ■ 歴史的資源を活かしたまちづくり

当市では、平成 19 年度から水海道中心市街地内で「水海道の中心として誇りがもて、人が集まりにぎわいと活気のある暮らしやすさを実感できるまち」を目標に、まちづくり交付金事業を実施しています。

基幹事業として、歩道の段差解消などのバリアフリー化やポケットパークなどを整備し、市街地内の回遊性を高めて、河岸の名残の蔵などや洋風建築など、市街地内に点在する歴史的資源を歩いて楽しめるようなまちづくりを進めています。

平成 22 年 3 月には回遊の拠点となる、にぎわい広場と交流拠点施設を整備する市街地にぎわい再生事業を追加しています。

### ■ まちなか展覧会の開催

こうした歴史的資源を活かしたまちづくりを目標に、提案事業として、初年度から「常総市まちなか展覧会」を毎年開催しています。

この展覧会は、中心市街地内に点在する歴史的建築物や公園などへの若手作家の作品展示と、市民に芸術を身近に感じてもらうための一般向けの図工・美術ワークショップである「こどもとおとなの図工天国美術館」を柱としています。

企画・運営は作家を主体とした実行委員会が行い、市民ボランティアなどの協力を得て、作家と市民の協働でつくりあげる展覧会となっています。

今年で 4 回目を迎え、10 月 16 日から 31 日までの 16 日間の日程で開催しました。



**五木宗（ごきそう）レンガ蔵（明治 15 年築）**  
河岸の中心にあった 3 階建ての国登録有形文化財の建物。



2 階の窓にはステンドグラス作品を展示しました。

### ■ 矢口金物店（明治 5 年築）

土蔵造り建築の中で、ほぼ完璧に近い形で当時の状態を維持している建物。犬の彫刻作品や版画作品などを展示しました。





まちづくり交付金事業で整備したポケットパークには、おむすびをひまわりの花に見立てた大きな石彫作品を展示しました。

お寺の本堂には10万個のがびょうを並べたアート作品を展示。がびょうと金箔が妙にマッチしていました。



大正から昭和初期にかけて造られた倉庫も会場として使用されました。



通称「黒倉庫」の前には各会場で来場者に配る色違いのリボンをオブジェにくくりつける作品を展示。

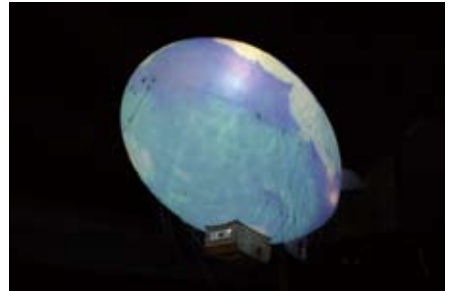
通称「白倉庫」では、作家主催のレセプションを開催し、ワークショップで市民が描いた空の絵を夜空に浮かべたアート作品の飛行船に投影しました。



### 主なワークショップの内容



**縄文土器を作ってみよう!**  
粘土採取から始まり、手びねりで器などを作り、縄の模様をつけて屋外の窯で焼き上げました。



**大変身!**  
ブラジル人学校の子どもたちがお米の袋を加工して、カラフルに変身しました。

### 卵と土で絵の具を作ろう!

常総市で採れた卵と土を使って原始的な絵の具を作り、実際に絵を描きました。



### ■まちなか展覧会の成果

まちなか展覧会は、回数を重ねるにつれ徐々に広がりを見せ、市民に浸透してきています。初年度に比べて、今年度の展覧会は参加作家25名、会場数10か所とほぼ倍の規模になっています。

参加作家についても、東京芸術大学出身者がほとんどでしたが、筑波大学の芸術学系出身者が数人加わり、また、芸術支援学の学生や学院生たちの協力を得るなど、筑波大学との結びつきも強くなってきています。

また、こどもとおとなの図工天国美術館についても、一般向けのほか、養護学校の子どもたちや市内に多く住むブラジル人学校の子どもたちなどを対象にしたプログラムも実施しています。

こうした地域の歴史的資源を活かしたまちづくりだけでなく、芸術文化の振興への寄与が評価され、平成20年度には、茨城県のまちづくりグリーンリボン賞、21年度には国土交通大臣表彰を受賞しました。

来年度の展覧会も10月中旬から下旬にかけて開催する予定ですので、ぜひお越しください。

#### 【お問い合わせ先】

常総市都市建設部都市整備課 TEL 0297-23-2111  
E-mail toshiseibi@city.joso.lg.jp

